



こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー第2790地区 千葉南ロータリークラブ週報

THE ROTARY CLUB OF CHIBA SOUTH

創立	1964年3月2日	例会日	毎金曜日12時30分	例会場	オークラ千葉ホテル
会長	出井 清	幹事	伊藤 和夫	雑誌会報委員長	小林 透
事務局	〒260-0027 千葉市中央区新田町1-2-1 トーシン千葉ビル7階 (☎ 043-245-3204)				

2012年5月第1週号

第2356回



平成24年5月11日(金) 点鐘12:30(晴れ)

- ◆国歌斉唱 『君が代』
- ◆ロータリーソング 『奉仕の理想』
- ◆四つのテスト ～言行はこれに照らしてから～

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

◆お客様紹介

- ・第3分区Bガバナー補佐 三木 敏靖様
- ・ 〃 次年度ガバナー補佐 田仲 正道様

■会長挨拶及び報告 出井 清会長

皆さん、ゴールデンウィークはいかがお過ごしでしたでしょうか。私は、4月30日に地区協議会に出席し、次年度の地区の方針を聞いてきました。また、5月5日から2泊4日の強行スケジュールでしたが、タイ・バンコクで開催された国際大会へ6名で参加して来ました。全世界から約3万人が参加、国際会議は2回に分けて行なわれ、会場はバンコク郊外のインパクトコンベンションセンターで、幕張メッセよりも巨大なものでした。バンコクへ着いた日の夜、バンコク市内のホテルで開催された「千葉ナイト」には、地区からおおよそ120名が参加、翌朝の日本人親善朝食会へは、全国から1,000名ほどの参加がありました。時間があまりなかったのですが、日本のロータリアンや諸外国のロータリアンと多少なりとも交流が出来たのではないかと考えております。

理事・役員会及びクラブ協議会報告

1. 入会候補者 石井氏⇒ 承認される。
2. 創立50周年記念事業実行委員会報告
3. 都川の環境改善活動に関する協定書について
4. クラブ運営資金会計報告
5. 永安会員⇒ 親睦活動委員会に所属

■ご挨拶

第3分区Bガバナー補佐 三木 敏靖会員

本日は御礼及び表敬訪問に参りました。大変お世話になりました。有難うございました。

第3分区B次年度ガバナー補佐 田仲 正道様

次年度のガバナー補佐を務めさせていただきます。宜しく願い致します。このクラブでは、私が幹事の時には鈴木会長エレクトと同期で、また、会長の時には榊原会員と同期でして、大変お世話になりました。

皆さんと一緒に勉強をさせて頂きたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。

5月26日に市原中央RC・創立25周年記念例会を開催しますが、こちらのクラブから大勢ご参加いただけないかと大変感謝しております。精一杯おもてなしをしたいと思いますのでどうぞ宜しくお願い致します。

■地区協議会時表彰状授与

◇社会奉仕活動優秀クラブ

知的障害者更生施設「ひかり学園」に対して長年に亘り支援しているということで表彰を受けました。



↑北原社会奉仕委員長 ↑三木ガバナー補佐

■幹事報告 伊藤 和夫幹事

地区広報委員会より、5月13日(金)午後8時から、ロータリー活動について千葉テレビで放映されますので、是非ご覧になって下さい。

■ニコニコボックス報告

◇ガバナー補佐 三木 敏靖様

大変お世話になりました。有難うございました。

◇次年度ガバナー補佐 田仲 正道様

次年度は宜しくお願いします。一緒にロータリーを勉

強しましょう。

◇**出井 清会長・伊藤 和夫幹事**

ガバナー補佐・三木敏靖様、次年度ガバナー補佐・田仲正道様、ようこそお出で下さいました。

先日の5月5日から2泊4日で、タイで開かれた国際大会に6名で参加して参りました。3万人の参加者が2回に分かれての会議でした。タイの王妃様もご出席され、遠くから拝見することが出来ました。

◇**鈴木美津江・杉本峰康会員**

皆様こんにちは。本日は次年度理事・役員会及び委員長会議を当ホテル2階「アイリス」にて午後6時より行います。宜しくお願いします。

◇**永安 重治会員**

前回の例会は2回目でありながら、都合で欠席したため、千葉中央RCでメーキャップをさせていただきました。皆様、今後ともよろしくお願い致します。

◇**野本 富美子会員**

出井会長さんをはじめ、ご一緒の皆さんにご迷惑をお掛けしながらバンコクへ行ってまいりました。

◇**竹尾 白会員**

5月4日は結婚記念日でした。昭和37年、四ツ谷・主婦会館で、2,000円会費で結婚式を挙げました。いろいろありましたが、妻の歌のお陰で結婚50周年を迎えることが出来ました。

本日のニコニコボックス	12,000 円	累計	627,976 円
金の箱	240 円	累計	22,184 円

■**誕生日祝い・結婚記念日祝い報告**

◀**誕生日祝い**▶

18日 野城 友三会員 28日 寺澤 一良会員
28日 橋口 透会員 31日 塩谷 邦昭会員

◀**結婚記念日祝い**▶

4日 竹尾 白会員 7日 三宅 廣会員
11日 杉本 峰康会員 15日 末吉 淳子会員
27日 五十嵐 博章会員

■**出席報告 (会員数38名)**

出席者数31	欠席者数7	ビジター2	修正出席率 86.84%
--------	-------	-------	--------------

■**千葉市内例会変更のご案内** [メーキャップにご利用下さい](#)

千葉RC	月	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉西RC	火	5/15	センシティタワー「東天紅」
千葉幕張RC	火	5/29	アパホテル&リゾート東京ベイ
新千葉RC	水	5/16・5/30	京成ホテルミラマーレ
千葉北RC	水	5/23・5/30	ホテルポートプラザちば
千葉中央RC	木	—	三井ガーデンホテル千葉
千葉港RC	木	5/17	京成ホテルミラマーレ

…本日の卓話…

演 題…『電気の供給力確保に向けた
火力発電所の取り組みについて』
卓話者… 松崎 章夫会員

昨年3月11日の大地震と大津波、それに伴う福島第一原子力発電所の事故により、被災地の皆様をはじめ、広く社会にご迷惑をおかけしておりますこと、お詫び申し上げます。



事故発生以来、事故の収束安定化、損害賠償、電気の安定供給、経営合理化といった課題に、グループの総力をあわせて取り組んできました。多くの企業の皆様のご協力と地域の皆様のご理解をいただきながら、一步一步ではありますが、着実に前進してきています。

今日は、電気の供給力確保に向けた火力発電所の取り組みについて紹介します。

地震・津波により、太平洋側の原子力発電所と火力発電所に大きな被害があり、震災直後は2,100万kWの当社電源が脱落しました。千葉県の電力需要が最大700万kW ぐらいですので、その3倍ぐらいが止まったということです。

震災の影響により供給力が不足する中、来たる夏の計画停電を回避し、電気をお客さまにお届けできるよう、火力発電所において3つの取り組みをしました。

【**取り組み①**】

被災した火力発電所の復旧

地震と津波により大きな被害を受けた広野・常陸那珂・鹿島の3火力発電所の早期復旧に取り組みました。

広野火力発電所(福島県)では、合計380万kWの5台の発電設備が被災しました。発電設備がある建物の中に、駐車場にあった100台以上の自動車が津波によって扉を破って流れ込み、発電設備を破壊するなど火力発電所の中では最も甚大な被害がありました。これを修理し、夏の電力供給に間に合わすべく、日本全国から1日あたり最大2,800名が集結し、復旧作業にあたりました。



常陸那珂火力発電所(茨城県)では、100万kW の発電設備に燃料の石炭を供給する機械が、津波と地震による地盤の液状化によって大きな被害に遭いました。これを夏の電力供給に間に合わすべく、突貫作業で復旧しました。

鹿島火力発電所(茨城県)では、運転開始から40年前後の計440万kW の6台の発電設備が、地震とそれに伴う地盤の液状化そして津波によって被害に遭いました。これを夏の電力供給に間に合わすべく、突貫作業で復旧しました。

【取り組み②】

長期停止発電所の運転再開

運転開始から50年近くたった古い発電設備で長期停止中だった横須賀火力発電所の運転再開を急ピッチで進めました。

【取り組み③】

新たな発電設備の緊急設置

夏の追加供給力として、日本はもとより世界各国から集めた電源を、設置スペース・燃料・送電線が整う発電所に、緊急設置しました。工場で新しい発電機を製作すると通常早くても1、2年かかりますので、とても夏には間に合いません。そこで世界中から既にできあがっている発電機を文字通り掻き集めました。

運良く国産で大型の発電機が3台入手でき、千葉火力発電所に設置することになりました。千葉火力では平成12年から運転開始した280万kW の設備に加えて、150万kW の増設工事を、昨年4月から再来年7月にかけて、進めているところです。



千葉市の人口96万人、41万世帯に必要な電力が140万kW 程度ですので、千葉火力の150万kW の増設は、それを上回る大きさとなります。

海外からも多くの支援をいただきました。韓国の現代重工社から新品の4台の発電機が無償譲渡され、姉崎火力発電所に設置しました。

タイの電力公社から中古の発電機が2台無償貸与され、川崎と大井の火力発電所に設置しました。

この他にも米国と英国の発電機リース会社から小さな

発電機を100台単位でリースし、常陸那珂、袖ヶ浦火力、横須賀の火力発電所に緊急設置しました。

これらの復旧と増設工事は、従来では考えられないスピードで行われています。これも多くの協力企業のみなさんが弊社社員と一丸となって、電気の安定供給という使命感の下で、突貫工事に従事していただいているおかげです。そして、もちろん、地域の皆様の電力供給に対するご理解があつてのことです。



昨年の夏、そしてこの冬は、立ち上げた火力発電所とみなさまの節電のご協力によって、何とか停電なしに切り抜けました。

電力使用制限令があつた昨年の夏よりも、この冬のほうが需給は逼迫していました。夏に運転継続していた多くの火力電源が定期検査に入り、運転継続していた柏崎刈羽の原子力電源が次々と定期検査に入り、停止したからです。

引き続き、火力発電所を増設し、節電のご協力もいただきながら、全力をあげて供給力確保に取り組みます。地域の皆様のご理解とご支援を何卒よろしくお願いいたします。

ご静聴ありがとうございました。(文責 松崎章夫会員)



第2357回例会

日時⇒ 平成24年5月18日(金) 点鐘12:30

演題⇒ 『東日本大震災一年後の東北
～ファインダーを通して～』

卓話者⇒ 写真家 佐藤 憲一様

第2358回例会

《職場訪問及び親睦旅行》

日時⇒ 平成24年5月27日(日)～28日(月)
蘇我駅発 8時 千葉駅発 8時15分

行き先⇒ 奥多摩方面

職場訪問⇒ JAXA調布航空センター
小澤酒造